

# アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

# ワールド・トレンド

# 1

特集 内戦後のスリランカ経済  
—持続的発展のための諸条件—

トレンド・レポート ● 金正恩時代の「朝鮮式経済管理方法」を読み解く

● 錯綜するラテンアメリカの地域統合—その動向と直面する課題—

2016  
No.243

フォトエッセイ ● ミャンマー一歳時記



1	巻頭エッセイ／満月のセレンディピティ	清水 学
<b>特集 内戦後のスリランカ経済—持続的発展のための諸条件—</b>		
2	特集にあたって	荒井悦代
6	スリランカ経済の軌跡と発展への課題—求められる輸出産業の高度化—	鈴木一成
10	スリランカのアパレル産業	荒井悦代
14	ラージャパクサ前政権終盤の労働の動向	太田仁志
18	スリランカの教育問題と人文系大卒者失業問題の背景	荒井悦代
22	内戦後の漁業の現状—開発政策と漁家—	高桑史子
26	スリランカの民族紛争における和解の可能性—分権化を軸にして—	近藤則夫
30	スリランカの海外出稼ぎと経済社会—政策と実績—	鹿毛理恵
<b>35 フォトエッセイ</b>		
	ミャンマー歳時記	兵頭千夏
<b>トレンド・レポート</b>		
39	金正恩時代の「朝鮮式経済管理方法」を読み解く	柳 学洙
44	錯綜するラテンアメリカの地域統合—その動向と直面する課題—	浦部浩之
<b>48 パネル・ディスカッション</b>		
	障害と開発—アジア経済研究所・大阪大学共催セミナーより—	山形辰史 ほか
<b>52 連載／ベトナム歩道 第9回</b>		
	タクシー	寺本 実
<b>53 新刊紹介</b>		
	ジェームズ・J・ヘックマン著、古草秀子訳、大竹文雄解説『幼児教育の経済学』	岡部正義
<b>54 ライブラリ・コーナー</b>		
	中国の市民社会組織について	澤田裕子
<b>55 連載／アジ研図書館を使い倒す 第36回</b>		
	研究のはじまりとその土台作りのために	杉本 浄
<b>56 IDE Updates 研究所の取り組みをご紹介します</b>		
57	アジ研だより	

表紙写真：コロンボ・フォートの新聞スタンド（撮影：荒井悦代）

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

## ▶近藤則夫研究員が樫山奨学財団の第10回「樫山純三賞」を受賞



近藤則夫アジア経済研究所地域研究センター南アジア研究グループ長（専門：インド現代政治・社会論、農村開発行政、比較政治学、選挙分析）の著による『現代インド政治 多様性の中の民主主義』（名古屋大学出版会）が第10回「樫山純三賞」を受賞しました。

公益財団法人樫山奨学財団は、昭和52年（1977年）に

意欲ある社会有用な人材の育成を目的に設立された奨学財団です。設立者樫山純三氏は財団設立当初から国際社会の情勢を的確に捉え、それらに対処できうる人材をひとりでも多く育成することが大切だと考えており、樫山純三賞はその遺志を活かすものとして、財団設立30周年を記念して平成18年度（2006年）に新設しました。国際的視野に立った社会有益な図書を表彰し、その業績を一層広く世に知らしめる事を通じて、上記のような人材育成に資することを目的にしております。

### 《受賞作品の概要》

12億の人口を抱え、民族・宗教的にも経済的にも多様なインドはどのように動いているのか？——インド政治のダイナミズムは、実は経済成長以上の驚異である。独立から現在までの民主主義体制の構造変化を軸に、巨大で複雑

な全体像を、叙述的分析と統計的分析によって見通しよく描いた待望の著作。

## ▶林載桓氏の著作が「アジア・太平洋賞」特別賞を受賞しました

第36回発展途上国研究奨励賞（アジア経済研究所主催）を受賞した林載桓（イム・ジェファン）青山学院大学国際政治経済学部准教授の『人民解放軍と中国政治—文化大革命から鄧小平へ』（名古屋大学出版会）が第27回アジア・太平洋賞の特別賞を受賞しました。アジア・太平洋賞（主催：毎日新聞社、（社）アジア調査会）は、アジア太平洋地域の政治、経済、文化などに関する優れた本を著した研究者、実践者に贈られるものです。

なお7月の発展途上国研究奨励賞授賞式で行われた林載桓氏の受賞記念講演の内容につきましては当誌2015年10月号（No.240）に掲載されております。また下記のサイトでも閲覧が可能ですのでご覧ください。

[http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/W\\_trend/201509.html](http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/W_trend/201509.html)



講演中の林氏

### 2016年2月号特集の予告

#### 「太平洋島嶼国の持続的開発と国際関係」

太平洋島嶼国の国際プレゼンスの増加が多くの分野で顕著である。また太平洋島嶼国間の地域協力の動きも進展している。一方、多くの島嶼国は国家としての脆弱性を抱えており、自然災害への対応や廃棄物管理など持続可能な開発への取り組みが課題となっている。本特集では、太平洋島嶼国をめぐる国際関係の変化と持続的開発の方向性を探る。

（1月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。）

## アジ研ワールド・トレンド

### 第22巻第1号 通巻243号

2015年12月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所 研究支援部  
〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2  
電話 043(299)9735 FAX 043(299)9736

ウェブサイト [www.ide.go.jp](http://www.ide.go.jp)

印刷・製本 奥村印刷株式会社

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2015年

### 《個人会員》ご入会のご案内

『アジ研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費は10,000円です。

サービス内容は以下のとおりです。

- 「アジ研ワールド・トレンド」（月刊）送付
- アジア経済研究所図書館蔵書貸出（登録が必要となります）
- アジア経済研究所出版物（単行書）1点を追加配付いたします。
- 各種料金割引
- 講演会等の開催の事前案内

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧ください  
お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで  
Tel: 043-299-9536 e-mail: [members@ide.go.jp](mailto:members@ide.go.jp)

《アジ研ワールド・トレンド編集委員会》

佐藤百合（委員長）、片岡真輝、山口真美、荒神衣美、渡邊祥子、近田亮平、塚田和也、磯野生茂、小林磨理恵、野村茂樹、新田淳一、安倍 誠、真田孝之

# 無料ダウンロード ができます

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/download.html>

# IDE-JETRO

ジェトロ・アジア経済研究所の  
出版物や報告書の多くは、  
PDF ファイルで無料公開しています。

## ■ 刊行後 5 年を経過した単行書は全文公開しています



**研究双書**  
基礎研究成果を  
とりまとめた  
途上国研究専門書



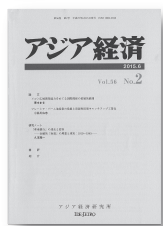
**アジ研選書**  
理論から現場まで、  
専門家からビジネスマン・学生まで、  
幅広い分野でニーズ  
に応える解説書



**アジアを見る眼**  
読者層を学生、一般  
社会人に設定し、  
発展途上地域に  
ついての幅広い知識  
をわかりやすく提供

その他、随時公開しています。

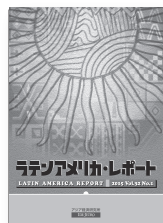
## ■ 刊行後 1 年を経過した定期刊行物は全文公開しています



**アジア経済**  
開発途上国に関する和文機関誌  
—論文、研究ノート、資料等を  
掲載



**アジ研ワールド・トレンド**  
アジアなど開発途上地域の  
政治・経済・社会の分析情報誌



**ラテンアメリカ  
レポート**  
変動する  
ラテンアメリカ諸国  
の情勢を考察する  
専門誌

## ■ Web 雑誌 ※アジア経済研究所ホームページにて公開中



**アフリカ  
レポート**  
アフリカ諸国の直  
面する問題を  
政治・経済・社会  
の動きから解説

[http://www.ide.go.jp/Japanese/  
Publish/Periodicals/Africa/index.  
html](http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Africa/index.html)



**中東 レビュー**  
中東・イスラーム  
世界の政治経済  
情報分析のための  
ウェブ雑誌

[http://www.ide.go.jp/Japanese/  
Publish/Periodicals/Me\\_review/i  
ndex.html](http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Me_review/index.html)

## ■ 報告書・レポート

### IDE Discussion Papers

開発途上国研究に関する新しいアイデアや知見を世界に向けて迅速に発信し、活発な議論を喚起することを目的とした論文草稿。

### VRF Series

アジア経済研究所に滞在する海外の客員研究者によるレポートで、それぞれのテーマにおいて日本との関わりを視点においたものも多数あります。(英文／一部和文あり)

### 海外研究員レポート

世界各国の研究機関に派遣中の研究員による、赴任地の政治、経済、社会等の諸事情に関するエッセー。

### 調査研究報告書

各研究会が取りまとめた中間報告書等を毎年公開しています。

## 『アフリカ土地政策史』

武内進一編 / 本体価格 3,500 円 + 税 / A5 判 / 275pp. / 2015 年 11 月発行 / ISBN9784258046201

植民地化以降、アフリカの諸国家はいかに土地と人々を支配しようとしたのか。独立や冷戦終結は、その試みをどう変えたのか。アフリカの国家社会関係を考えるための必読書。(研究双書 No.620)

- 序章 アフリカにおける土地と国家—その歴史的概観— / 武内進一
- 第1章 ケニアにおける土地政策—植民地期から 2012 年の土地関連新法制定まで— / 津田みわ
- 第2章 ザンビアの領土形成と土地政策の変遷 / 大山修一
- 第3章 シエラレオネにおける土地政策の分枝国家的な展開 / 落合雄彦
- 第4章 タンザニアにおける土地政策の変遷—慣習的な土地権に着目して— / 池野 旬
- 第5章 コートジボワール農村部に適用される土地政策の変遷—植民地創設から今日まで— / 佐藤 章
- 第6章 コンゴ民主共和国、ルワンダ、ブルンジの土地政策史 / 武内進一
- 第7章 ソマリアにおける土地政策史と紛争—南部ソマリアを中心として— / 遠藤 貢
- 第8章 エチオピアにおける土地政策の変遷からみる国家社会関係 / 児玉由佳
- 終章 アフリカの国家建設と土地政策 / 武内進一

## 『独裁体制における議会と正当性

### —中国、ラオス、ベトナム、カンボジア—』

山田紀彦編 / 本体価格 2,400 円 + 税 / A5 判 / 196pp. / 2015 年 11 月発行 / ISBN9784258046218

独裁者（独裁政党）が議会を通じていかに正当性を獲得し、体制維持を図っているのか。中国、ラオス、ベトナム、カンボジアの 4 カ国を事例に、独裁体制が持続するメカニズムの一端を明らかにする。(研究双書 No.621)

- 序章 独裁体制における議会と正当性 / 山田紀彦
- 第1章 全国人民代表大会常務委員会と中国共産党指導体制の維持—法律制定過程における党と議会、そして大衆— / 諏訪一幸
- 第2章 ラオスにおける国民の支持獲得過程—国会を通じた不満吸収と国民への応答メカニズム— / 山田紀彦
- 第3章 ドイモイ期ベトナムにおける国会の刷新と政治的機能 / 石塚二葉
- 第4章 カンボジア人民党の体制維持戦略—議会を通じた反対勢力の取り込み・分断と選挙への影響— / 山田裕史
- 終章 独裁体制をとらえる視座—正当性維持の視点から— / 山田紀彦



コロomboの中心部にあるジャヤワルダナセンターの日本博物館内にある、ジャヤワルダナ氏の胸像。1951年のサンフランシスコ講和会議にセイロン代表として出席。「憎悪は憎悪によって止むことなく、慈愛によって止む」という仏陀の言葉を引用し、対日賠償請求権を放棄し、日本が国際社会に復帰する契機となった（撮影：荒井悦代）